



サプライヤの環境保全および安全性に関する保証

シスコは、弊社事業のあらゆる状況において、職場の安全性と環境保護を確保するために実施できる限りの妥当な手段を講じる所存です。そのため弊社は、環境衛生・安全（EHS）上の要件を確立し、世界各地の全てのプロジェクト、プロセス、業務に適用しています。

弊社を代行するサプライヤとして選ばれた貴社は、(i) 適用法規や要求事項を全て遵守し、(ii) 弊社の EHS 要件に準拠することが求められています。

弊社はこれを徹底することで、業者の契約や管理およびプロジェクトの実施に関して、弊社が米国連邦、州、地方自治体の全法令を確実に満たすとともに、あらゆる状況で貴社の参考となるようなベストプラクティスを提供したいと考えます。

下記の規定を契約条件の一環として認識し履行するようお願い申し上げます。

安全衛生に関する要求事項

1. 安全衛生に適用する全ての法令や規則を遵守

シスコサプライヤには、国および地方自治体の定める適用法規や規則を全て完全に遵守する義務がある。こうした法規には、ハザードの特定と軽減、個人用保護具、電気保安、放射線安全性、血液感染性病原体による汚染、廃棄物管理、化学物質の取り扱い、騒音暴露、安全な作業手順の活用、必要な承認および許可の取得、必要な通知および報告の実行などが含まれるが、これらに限定されるものではない。また弊社の要求に従い、サプライヤはその従業員に対して、安全衛生に必要で適切な研修/トレーニングを反復的に提供し、そうした研修/トレーニングの記録を保持する。

2. 従業員の安全衛生リスクを管理/削減する手段を確立

シスコサプライヤは、労働災害や職業病の危険性を特定、削減するために、文書化された系統的な方法を設定しておく必要がある。それには作業のハザード分析、リスクアセスメント、職業病および災害防止計画、暴露評価、労働災害の報告と追跡などの方法が含まれる。また、リスクを特定する一般的な方法としては以下のものがある。

- 有害エネルギー管理計画
- 落下保護
- 個人用保護具
- 緊急事態応答計画

3. 要請に応じて、安全衛生上の危険を特定し最小限に抑える方法を記録した文書をシスコに提供

シスコは、作業のハザード分析、リスクアセスメント、リスクの軽減、機器の保守記録、点検記録、弊社において実施された作業または弊社が委託したプロジェクト向けのトレーニング記録などを、サプライヤに要求する場合があります。

4. サプライヤの作業に関連して生じる環境上および安全衛生上のハザードについて、指定のプロジェクトマネージャに報告

シスコサプライヤは、物理的、化学的、生物的な危険性を伴う物質や機器を、弊社において、または弊社が委託したプロジェクトにおいて採用する場合、弊社にその旨を通知しなければならない。そのような通知は化学物質安全性データシート、作業のハザード分析、リスクアセスメントなどの提示という形式で履行することが出来る。

5. シスコの作業現場またはシスコのプロジェクトで実施される作業の視察を承認

シスコサプライヤは、弊社が作業現場、機器、関連資料、物資を検証し、作業手順や安全衛生管理に関してサプライヤの従業員と面談することに同意する。

6. シスコを代行して作業を始める前に、シスコの業者向け安全性研修を受講

シスコサプライヤは、業者向け安全性研修(Cisco Contractor Safety Training)をはじめ、弊社が安全な作業環境の確保に必要とみなす他のトレーニングを全て終了することに同意する。

環境保全に関する要求事項

1. 環境保全に関する全ての法令や規則を遵守

シスコサプライヤは、適用する環境に関する全ての法令、規則、許可、プロジェクト特定の計画を遵守し、有効な現場制御手段を採用する義務を負う。以下は一般的に必要なとみなされている環境保全策であるが、これらに限定されるものではない。

- 雨水管理
- 流出防止と対応
- 砂防管理

- 排気および塵埃対策
- 有害物質管理
- 廃棄物管理
- 不測の発見(人骨、遺物など)があった場合の作業停止手順
- 作業後の現場のクリーンアップおよび復旧
- 適用法令や規則が義務付ける場合、適切な通知および報告

2. 所有物および現場への立ち入り制限を遵守

業者やサプライヤは、繊細な資源(例:湿地帯、考古学の発掘現場、特別野生動物生息地)やその近隣地域への立ち入り制限など、立ち入りに関する規制を確実に遵守しなければならない。契約の金額や作業の規模によっては、環境に関する全ての要求事項や許可に準拠した環境コンプライアンス計画(Environmental Compliance Plan)を作成する義務がサプライヤに課される場合がある。



サプライヤの 環境保全および 安全性に関する 要求事項



2008年3月

本トレーニングで紹介する内容：

- 環境保全および安全性（EH&S）に関するCisco社の使命
- サプライヤの**安全衛生**に関する要求事項
 - 法規の遵守
 - ハザードの特定とリスクの軽減
 - 安全衛生管理の文書化と検証
 - 作業のハザードに関する意思疎通
- サプライヤの**環境保全**に関する要求事項
 - 法規の遵守
 - 現場/作業特定の管理要求事項

環境保全および安全上の使命

環境、衛生、安全に関するプログラムとサービスを通じて、リスクを適切に管理し、世界的に広がる安全性の文化を促進しながら、Cisco社の社員、サプライヤ、訪問者、顧客、そして環境を保護する。



安全衛生に関する要求事項



法規の遵守

サプライヤは、労働安全衛生に関するすべての法令や規則を遵守する義務を負う。

自分と自分の業務に適用する要求事項を知り、理解すること!

- 一般的な要求事項とは：
 - 承認および許可
 - 個人用保護具
 - 安全な作業手順
 - 落下保護
 - 労働災害の報告
 - トレーニングと記録



ハザードの特定とリスクの軽減

- Cisco社サプライヤは、労働災害や職業病の危険性を特定・削減するために、文書化された方法を設定しておく必要がある。
- その方法例：
 - リスクアセスメントと危険度分析
 - 有害エネルギー管理計画
 - 化学物質暴露の評価
 - 緊急事態応答計画



文書化と検証

- サプライヤは、安全衛生リスク管理を明記した文書の提出を求められる場合がある。
- 求められる文書とは：
 - 化学物質安全性データシート
 - ハザード管理計画
 - 機器の点検/保守の記録（ログ）
 - 研修/トレーニング資料

作業のハザードに関する意思疎通

- サプライヤはすべて、Cisco社の作業環境に持ち込まれるハザードについてCisco社プロジェクトマネージャに報告する義務を負う。
- 代表的なハザードとは：
 - 化学物質の使用
 - 有害廃棄物の発生
 - パウダー作動工具の使用
 - 機器や工具の高所保管/使用
 - 機器や機械への電力供給/停止

環境保全に関する要求事項



法規の遵守

サプライヤは、環境に関するすべての法令や規則を遵守する義務を負う。

自分と自分の業務に適用する要求事項を知り、理解すること!

- 一般的な要求事項とは：
 - 廃棄物の取り扱い
 - 雨水排除
 - 排水排除
 - 化学物質の保管
 - 排気



効果的な現場でのプラクティス

- サプライヤは環境を確実に保護できるような管理方法を実施しなければならない。
- 管理方法の例：
 - 流出防止と対応策
 - 砂防管理
 - 排気および塵埃対策
 - 作業後の現場のクリーンアップおよび復旧



環境保全に関する他の要求事項



- 所有物および現場への立ち入り制限を遵守
- 保護の対象：
 - 湿地帯
 - 野生動物生息地
 - 考古学の発掘現場



CISCO